

CERRESA

NO.238



特集 第20回通常総代会



<http://www.jaceresa.or.jp/>

セラサ
7

2017.July

Contents

特集	第20回通常総代会	3
	川崎探検隊 古沢～栗平を歩く	8
PICK UP		10
逸	地域で交流を深める 高津区・市川 典靖さん	14
Asama	尺八の音色で笑顔を届ける 川崎区・志田 茂雄さん	15
パワー全開	体験式を取り入れ家業を守りたい 中原区・鹿島 俊祥さん	16
食農NOU	カボチャ	17
	農作業ノート ストックの切花栽培について 営農技術顧問・志村 隆	18
	農協改革 & 運勢	19
	mail box & クロスワードパズル	20
	JAからのお知らせ & 教えてJA! Q&A広場	21
	INFORMATION	22
ファーマーズ	多摩区・関谷 卓弘さん 高津区・藤田 進さん 宮前区・白井 忠さん 多摩区・香山 成夫さん	23
Dish Up!	棒ギョーザとキャベツのサラダ 多摩区・小林 アイ子さん	24

8月の行事予定

4日(金)	総代・組織リーダー研修会 (15時～、本店)
11日(金)	山の日
18日(金)	川崎市梨・ぶどう品評会 前期の部 一般観覧 13時30分～14時30分 即売会 14時30分～売り切れ次第終了 (セレスモス宮前店)
22日(火)	定例理事会 JAセレサ川崎創立20周年記念北欧旅行 第1班 (フィンランド・スウェーデン・ノルウェー)
24日(木)	JAセレサ川崎創立20周年記念北欧旅行 第2班 (フィンランド・スウェーデン・ノルウェー)
29日(火)	JAセレサ川崎創立20周年記念北欧旅行 第3班 (フィンランド・スウェーデン・ノルウェー)
31日(木)	JAセレサ川崎創立20周年記念北欧旅行 第4班 (フィンランド・スウェーデン・ノルウェー)

※日程等は変更されることがあります

今月の表紙

メロンの出荷作業

今月の表紙は、「かわさき農産物ブランド」に登録されている『宮前メロン』の出荷作業に励む宮前区野川の井上國夫さん。妻の幸子さんと2人で約1,500個栽培しています。

井上さんは、メロンを種から育て、水やり、温度、湿度などの管理を徹底。愛情を込めて育てたメロンは「例年通り糖度が乗り、網目もきれいにいった」と笑顔を見せています。

今年は7月1日から出荷が始まり、宅配と直売により10日ほどで完売しました。





農協改革における 自己改革を実践

J A セレサ川崎第20回通常総代会が6月27日、本店セレサホール飛翔で行われ、総代661人(代理人18人、書面131人を含む)が出席しました。平成28年度の全事業目標を達成したことが報告され、提出した全議案が可決承認されました。

平成29年度は、第7次総合3か年計画の中間年度。本総代会では、農業総合支援対策積立金の創設が承認されるなど、農協改革における自己改革の実践を組合員と役職員が一体となって取り組んでいくことを確認しました。



全事業が目標を達成

第20回通常総代会が6月27日、本店セレサホール飛翔で行われ、総代661人(代理人18人、書面131人を含む)が出席しました。会場では出席者全員が国歌を斉唱。開会を前に、出席した総代総数が全総代700人の過半数351人に達し、総代会が成立したことが告げられました。

続いて、梶稔副組合長が開会を宣言。総務企画部会長の野口新二理事の朗唱により、全員でJA綱領を唱和して、総代会が始まりました。



成28年度は、第7次総合3か年計画に基づき自主的な改革を着実に進める年度でありました。その中で皆さまの負託に応えるべく、全事業目標を達成することができました。今年度も自己改革の成果をしっかりと出していき、JAセレサ川崎が「地域になくてはならない存在」と皆さま方に言っていただけのように、役員員一体となって『オールセレサ』で事業に取り組んでまいります」とあいさつしました。(本頁下段にあいさつの抜粋を掲載)

議案審議に先立ち、恒例により議長を選任を組合長に一任し、原組合長は柿生地区の土志田巽氏と橘地区の伊東芳治氏を指名して議案審議に入りました。

全議案を可決・承認

提出議案は第1号議案から第8号議案まで(次頁に掲載)。第1号議案は、農業総合支援対策積立金の創設について審議されました。

第2号議案は、平成28年度の事業報告や剰余金処分案などについて審議されました。当期未処分



組合長のあいさつ(抜粋) 農協改革における自己改革を推進

代表理事組合長 原修一

平成28年度は第7次総合3か年計画に基づき自主的な改革を着実に進めてまいりました。

経営面におきましては、日銀のマイナス金利政策が導入されるなど社会的な要因により、厳しい年度となりましたが、役員員一体となって事業に邁進いたしました結果、全事業目標を達成することができました。特に共済事業では5月18日に行われたJA共済優待組合表彰式で、重点施策優待表彰など3部門で表彰を受けることができました。

結果といたしまして、税引前当期利益25億8300万円を計上することができました。これもひとえに皆さま方の多大なるご支援・ご協力の賜物であり、感謝を申し上げます。

また農業面におきましては、3月30日にセレサモス麻生店で、来店者数300万人を達成いたしました。今後も、セレサモス両店を地産地消、都市農業振興、情報発信の拠点と位置付け、新鮮で安全・安心な市内産農畜産物をより多くの方々へ供給していきたいと思っております。

さらに市内産農産物「かわさきそだち」のブランド価値を今以上に高めていき、12月から完全実施される中学校給食に多くの食材を提供していけるよう生産者の皆さまと相談・協力し、「農業所得の増大」「農業生産の拡大」につなげていきたいと考えております。

また4月23日にはセレサアグリコ株式会社、麻生区に指導付き貸し農園「あぐりっこ農園五月台」を開園しました。利用者の方々には農業を通じて交流を育んでいただき、「地域の活性化」につなげたいと思います。

創立20周年という大きな節目である今年度も自己改革の成果をしっかりと出していき、JAセレサ川崎が「地域になくてはならない存在」と皆さま方に言っていただけのように、役員員一体となって『オールセレサ』で事業に取り組んでまいります。

今後とも皆さま方にご支援・ご協力いただきますようお願い申し上げますとともに、各議案につきまして、ご審議とご承認をお願い申しあげ、ごあいさつとさせていただきます。



余金29億1447万円のうち、出資配当金が年7%の配当で1億7863万円、利益準備金に4401万円、事業基盤強化積立金に10億円、組織活性化対策積立金に2億円、農業総合支援対策積立金に2億円を積み立て、残額12億9182万円を次期繰越金とすることが了承されました。

第3号議案は全国農業協同組合連合会が行う農業経営事業に関する同意について審議が行われ、承認されました。

第4号議案は神奈川県養鶏経済農業協同組合連合会からの脱退について審議されました。

第5号議案は理事職の欠員に伴う理事の選任について、先に行われた役員推薦会議において決定した候補者の鈴木光男氏(柿生地区)が、投票により新役員として選任

されました。

第6号議案では、第21年度(平成29年度)事業計画の設定について審議が行われました。平成29年度は第7次総合3か年計画の中間年度に当たり、農協改革に対する今後の動向を見据え、自主性と自立性の醸成および時局の変化に機動的に対応しうる磐石な組織基盤の確立に向け主要事業目標を下記掲載内容の通りに決定しました。

第7号議案の役員報酬の決定および第8号議案の退任役員に対する慰労金の贈呈についても決議され、提出された全議案は原案通り可決承認されました。

総代からは農業総合支援対策積立金の活用や目標金額について質問や意見が出されるなど、農協事業に対する関心の高さが示されました。



第20回通常総代会提出議案

第1号議案 農業総合支援対策積立金の創設について
 第2号議案 第20年度(平成28年度)貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表および事業報告の承認について
 第3号議案 全国農業協同組合連合会が行う農業経営事業に関する同意について
 第4号議案 神奈川県養鶏経済

済農業協同組合連合会からの脱退について
 第5号議案 役員候補欠選任について
 第6号議案 第21年度(平成29年度)事業計画の設定について
 第7号議案 役員報酬の決定について
 第8号議案 退任役員に対する慰労金の贈呈について

平成29年度主要事業目標

経済事業	
購買品供給・取扱高	79億8,000万円
販売品販売・取扱高	13億円
(うちセレサモス)	12億4,000万円
信用事業	
貯金	1兆4,760億円
貸出金	5,305億円
共済事業	
長期新契約高	1,400億円
長期保有高	1兆6,636億円
年金新契約高	25億円
年金保有高	339億円

新理事



柿生地区

鈴木 光男



農業・JA運動への功労者を表彰

議案審議終了後、平成28年度に協同活動や事業活動に貢献した組合員や職員が表彰されました。

表彰者は、役員退任表彰で1名、組合員功労表彰で18名、支部長退任表彰で23名、女性部役員退任表彰で7名、業態別組織役員退任表彰で17名、資産管理部会役員退任表彰で5名、目的別組織等役員退任表彰で6名、助け合い組織役員退任表彰で3名など、退任者それぞれ、その功績が高く評価され表彰されました。

さらに、組合員特別表彰として、大正5年から絶やすことなく開催



組合員特別表彰を受ける久末支部の根笹雅之支部長



特別表彰を受ける田原詩乃職員

し、昨年12月に第100回という大きな節目を迎えた久末農産物品評会を主催する橘地区の久末支部が都市農業の発展に大きく貢献したことで表彰されました。

また、永年勤続職員表彰で63名の他、窓口対応コンクールで優秀な成績を挙げた田原詩乃職員が特別表彰されました。その他に、総



退任表彰を受ける前支部長ら



総合優良店舗および各部門優秀店舗

合部門と貯金・融資・共済の各部門で好成績を挙げた新百合丘・大師・みなみ支店の3店舗が優秀店舗として表彰されました。

第7次総合3か年計画

『新たなステージへの挑戦』
NEW STAGE

～地域社会と農業の発展に向けて、
変革の時代に挑戦します～

基本目標

1. 農協改革に対応した営農経済事業改革の着実な実践
2. 持続可能な都市農業の振興と消費者に信頼・支持される農畜産物の提供
3. 安心して暮らせる豊かな地域社会の実現
4. 組合員満足度が高く競争力のある事業展開と基盤の強化
5. 准組合員利用規制導入に対する対応
6. 経営基盤の強化と経営管理体制の構築



退任表彰を受ける前女性部役員ら



役員退任表彰を受ける高桑光雄会長



退任表彰を受ける前業態別組織役員ら



会長のあいさつ（抜粋）
47年間の農協人生

代表理事会長 高桑光雄

昭和45年に入職し、職員として31年間、役員を16年間務めました。セレサ川崎合併後、初代組合長として奮闘された小泉一郎顧問の姿を間近で見、とても勉強させていただきました。後を引き継ぎ、2代目組合長として業務に携わった後、神奈川県中央会の副会長、会長として広域での活動となりました。至らぬ私ではありませんが、多くの方々に支えられ乗り越え、今この場を迎えられています。

政府による農協改革など、今後

J Aを取り巻く環境は一層厳しくなります。そのような中でこそ、組合員・J Aグループが一体となっていかなければなりません。退任後は一組合員としてセレサ川崎をはじめ、J Aグループ神奈川県や日本の農業を見守らせていただき、何かあった時には意見等を述べさせていただきたいと思っております。改めて、今まで支えていただいた方々に心より御礼を申しあげ、あいさつに代えさせていただきます。47年間ありがとうございました。



柿生野菜生産者 直売会集出荷場

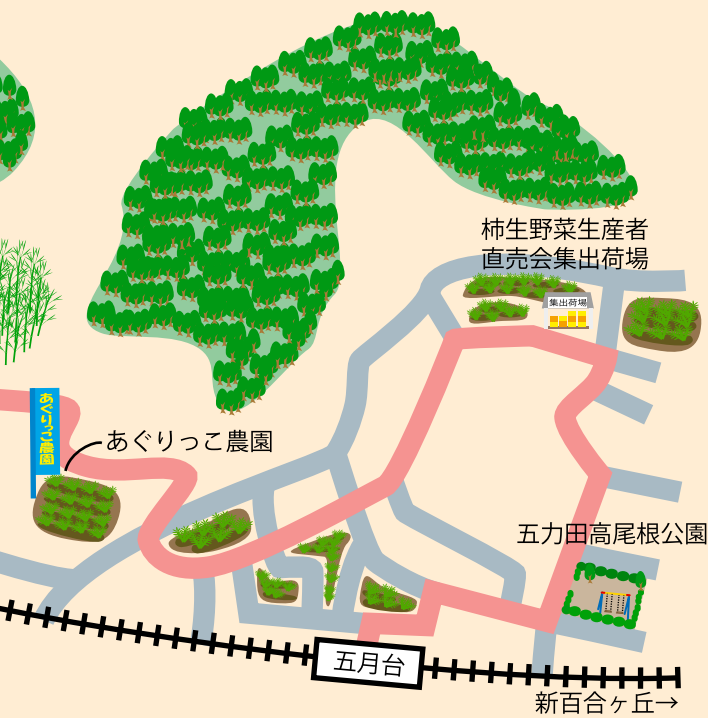


毎朝会員の生産者が自分の荷を持ち寄り、6か所ある直売所の規模に応じてトラックに仕分けしています。日曜日を除いて毎日開店している直売所が4か所、週に3日開店する直売所が2か所と直売規模は市内最大です

「新鮮な農畜産物をお届け」



消費者と生産者の
気持ちを繋ぐ



あぐりっこ農園



所 麻生区五力田466-1
栽培から収穫まで、年間を通して農作業を楽しんでもらいたいとの思いから今年4月23日に開園。農家やJAの営農技術顧問がアドバイザーを務め、サポートします。詳しくはセレスアグリコ(株)まで(TEL:777-6655)

「手軽に楽しむ」



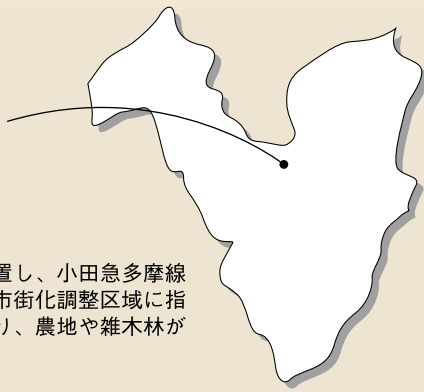
農機具や種苗は農園が用意しているので、利用者は手ぶらで農園生活を楽しめます

今回は小田急多摩線五月台駅で下車し、北口から街歩きに出発します。
歩き進んでいると、野菜が入ったコンテナを積んだトラックが何台か同じ方向へ走っていくのが見えました。「どこに向かうのだろう…」と気になったので、トラックの後を追ってみることにします。少し歩くと「柿生野菜生産者直売会」の看板が見えてきました。生産者に話を伺つと荷を分けた後直売所へ向かうとのこと。どのように販売しているか知りたくなり、栗平直売所を目指します。栗平方面に歩いていると作業着姿の家族を発見！「近くに農園があつて、講習を受けながら野菜を栽培しているの」と教えてもらいました。どんな講習なのか見てみたくなり少し寄り道して一緒に参ります。農園ではキュウリの栽培方法を丁寧に教

えていて、これなら私もできるかもと思いました。栽培風景を思い浮かべながら先に進むと、再び農園が見え数人が作業していました。こちらでは利用者が自分で農産物を栽培しており、手際よく耕作などを行っている様子に驚かされました。坂を上り進むと見晴し公園と書かれた看板を発見！園内の展望台から絶景を眺め、一休みしたところで再び目的地を目指します。トンネルを抜けて駅前を右に曲がると、栗平直売所に到着。直売所はとてもにぎわっていて、生産者が対面販売しながら、保存法などのアドバイスをしていました。旬を迎える野菜について聞かせていただきました。今回の街歩きは終了。消費者の食と農に関する興味と生産者の思いを知った一日となりました。

麻生区 五力田

麻生区のほぼ中央に位置し、小田急多摩線が走る多摩丘陵地帯。市街化調整区域に指定されている場所もあり、農地や雑木林が景観を占めている



1972年に結成し、現在は19人の会員で次の世代へ栽培技術の継承をしながら、地域の農業を盛り上げています。「畑から台所へ」をモットーに消費者に新鮮な農畜産物を届けています



市川悟さん 井上清士会長 立川敏幸副会長

ふれあい農園第33農園



所 麻生区五力田261-1
17区画の畑を市民が利用しています。利用者が作りたい作物を自由に栽培できるのが魅力です。こちらは空きがないとのことですが、古沢地区の農園は空きがあるとのこと。詳しくはJAセレサ川崎新百合丘支店まで(TEL:951-1123)

五力田見晴し公園



所 麻生区白鳥4-24-2
さまざまな樹木が植えられた緑豊かな公園。展望台からは五力田や白鳥の街並みが一望できます。整備された広場や園路もあるので、ピクニックやウォーキングに最適です

栗平直売所



所 麻生区栗平2-2-12
(JAセレサ川崎栗平支店駐車場)
営 10:00~11:45 休 日曜・年末年始
栗平支店のオープンに伴ってスタートし、30年以上続いている地域に根付いた直売所。常時約30品目の農畜産物が並び、年間80品目以上を販売しています



旬の農畜産物がずらり



「安くておいしい」と評判の新鮮な農畜産物。7~8月はナスやカボチャ、エダマメがおすすめです。ナスも水ナスや青ナスなど多品種が販売されています

生産者との交流も



新鮮な農産物の選び方や珍しい野菜の調理法を生産者から直接聞くことができます

期間限定の農産物直売

青壮年部高津支部は、6月2日から8月7日まで週2回、高津支店の店頭で農産物の直売を開いています。

直売は10年以上前から続き、買い物客からの「他店舗でも開催してほしい」といった要望に応え、昨年から久地駅前支店でも週1回開催しています。

初日は、開店前から常連客が並び、ピーマンやモロッコインゲンなど20品目以上の地場産農産物の中から目当ての品を次々と買い求めていました。

買い物客は生産者からおすすめの方法を教わったり「トマトはいつ頃から買えるかしら」などと質問したりして、生産者との交流を楽しんでいました。



生産者との交流を楽しむ買い物客

持続可能な都市農業を目指す

平成29年度地域農業振興大会を6月16日、本店セレスホール飛翔で行いました。各組織役員ら247人が参加し、農業振興計画の進捗状況確認と今年度の取り組みについて意志の統一をはかりました。

大会冒頭、原修一組合長が「生産緑地の問題にしっかりと対応し、農地の保全に取り組んでいきたい」とあいさつ。今年度も「農業所得の増大」や「農業生産の拡大」、「地域活性化」への取り組みを継続的に実施し、自己改革を着実に進めていくことを伝えました。

引き続き、同計画の策定に携わった株式会社創夢奏代表取締役の岩崎靖氏が講演を行い「農業所得を増大させるには、年間売上目標を月次で達成することが重要」と訴えました。



新栽培法について説明する元木准教授



説明に聞き入る参加者

また、明治大学農学部野菜園芸学研究室の元木悟准教授が、アスパラガスの新栽培法「採りっきり栽培」について、定植した翌年から収穫できるメリットなどを説明しました。

大会最後には振興計画の実現に向けた大会宣言を採択し、参加者は持続可能な都市農業を目指すことを確認しました。

男が作るこだわりの一品



タマネギの炒め加減を教わる参加者

おとこの料理教室を6月8日、モスビーホールで開き、27人の参加者が市内産野菜と本格スパイスを使ったインドカレー作りに挑戦しました。

同教室は、高齢者福祉活動の一環として毎年開催しているもので、今回はインド出身のアニール・K・セ

ティさんと妻の秀子さんが講師を務めました。

参加者は、スパイスの分量に苦戦しながらも味見を重ね、オリジナルのカレーを完成させました。

参加者は「スパイスの配合を変えてまた作りたい」とこだわりの一品を作る楽しさを実感していました。

各支部で座談会始まる

6月19日の中丸子・上平間支部(川崎南地区)の合同開催を皮切りに、各支部で座談会が開かれています。

座談会は、JA役職員が各支部に足を運び、JAに対する意見や要望などを直接聞き、今後の事業計画に反映させようといわれているもの。25日には神木支部(向丘地区)、7月5日には明王宿支部(生田地区)など各支部で開催されています。

各会場では、JA役職員が主要事業の進捗状況や自己改

革の取り組み状況、地区における地域協同活動などについて説明。組合員からは、農協改革における准組合員の利用規制に対する質問などが出されました。また、「新規就農者が直接指導を受けられる体制を整えてほしい」「TACの専門性を高め積極的な提案をしてほしい」といった要望なども出され、活発な意見交換が行われました。

座談会は、12月頃までに全支部で開催されることになっています。



中丸子・上平間支部の座談会(6/19)



明王宿支部の座談会(7/5)

渉外・窓口担当者117人を表彰

平成28年度渉外・窓口担当者大会を6月14日、本店で行い、優秀な実績をあげた117人を表彰しました。

冒頭、原修一組合長が「今年は創立20周年という大きな節目の年。組合員との信頼関係を強化し、さらなるステージアップにつなげてほしい」とあいさつしました。引き続き、受賞者が各部門別に登壇し、原組合長から表彰状を受け取りました。



表彰を受ける渉外担当者

共済事業で表彰を受ける

JA共済事業推進大会が6月6日、横浜市西区のパシフィコ横浜で行われ、県下JAの代表者ら564人が出席しました。

大会では、平成28年度に優秀な実績をあげたJAや職員を表彰。当JAは、特別優績表彰など5項目で表彰を受けました。また、御幸支店が“やる気”拡大キャンペーン12の店舗表彰を受けた他、優績スマイルサポーターや自動車共済損害調査サービス優秀審査員として18人の職員が表彰



表彰状を受け取る原組合長

されました。

最後に大会決議を採択し、29年度も一体となり共済事業に取り組むことを確認しました。

親子で食と農の大切さを学ぶ

今回で6回目となる「G o G o!!田植えレンジャー」を6月10日、麻生区黒川で行い、参加した小・中学生の親子ら120人が土との触れ合いを楽しみました。

参加者は、JA職員から「稲苗3本から4本を、根の一番下を持ってまっすぐ植えて」と説明を受けてから全員が田んぼに入り、体験がスタート。直に泥を踏む感覚に大きな歓声を上げながら、ロープに15cm間隔で付けられた目印に沿って、3.5畝の田んぼに1時間ほどかけてもち米の稲苗を植え付けました。

体験した児童は「田んぼが深くて植えるのが大変だったけど、上手にできた。収穫が楽しみ」と笑顔を見せていました。

今後は、10月中旬頃に稲刈りとはさぎかけ作業をし、12月中旬頃に収穫祭を行う予定となっています。



田植えに挑戦する参加者

JA役員が生産現場を視察

原修一組合長と梶稔副組合長が6月5日、川崎市内の生産現場を視察し、生産者と意見を交わしました。

今回の視察は、生産現場に足を運び、栽培状況などを確認しながら生産者からの意見や要望を聞き、JA自己改革に反映させるとともに営農支援をより強化していこうと行ったものです。

当日は多摩区の白井正寿さん、北見純一さん、松澤弘安さん、麻生区の木下順一さん、安藤良二さん、柿生野菜生産者直売会などを訪問。各生産現場の現状などを視察しながら、生産者の農業に対する思いやJAへの今後の期待などについて活発に意見を交わしました。

今後、市内生産者や認定農業者を訪問し、意見や要望などを直接伺う場を設けていく予定です。



生産者と交流しながら視察する原組合長ら

新入職員の農業体験がスタート



トウガラシの追肥を体験(高津支部)

平成29年度新入職員の農業体験実習が、6月から始まりました。

同実習は青壮年部の協力により行っているもので、今年で9回目になります。

7日には菅支部で梨の袋掛け、30日は稲田支部でブドウの袋掛けを体験しました。

また15日には柿生支部

で職員3人が立川幸宏さんと飯草英雄さんの畑で野菜の収穫、高津支部で職員4人が武笠康浩さんのほ場でトウガラシの追肥を行いました。

体験した職員は「生産者の苦勞がわかった」と話し、部員は「日頃の作業の様子を知ってもらえる」と話しました。

創立20周年記念事業 力を合わせてアートに挑戦

J A セレサ川崎創立20周年記念事業の一環として6月7日と8日、麻生区岡上のほ場で、田んぼアートの制作を行いました。

7日は、J A 職員と市立岡上小学校6年生の児童合わせて約50人が参加。事前に都市農業振興課職員がロープで作成した「J A セレサ川崎20th in 岡上」の文字に沿って、約8.5㍍の田んぼに古代米の稲苗を植え付けました。

また、8日には原修一組合長をはじめ、J A 役職員ら約

70人が参加。うるち米の稲苗の植え付け方法について説明を受けた後、文字の背景部分に1時間半ほどかけて植え付けました。昼食には女性部柿生支部岡上班による神奈川県産米「はるみ」を使ったおにぎりやみそ汁が振る舞われ、全員が完食。地域と協力して行った田植え作業に、参加者は「見頃を迎えるのが楽しみ」と笑顔を見せていました。

今後は、地元生産者と協力して管理を行い、9月中旬頃に完成する予定です。



全員で協力して作業を進める児童(7日)



田植えを行う原組合長ら役員(8日)

妙楽寺でアジサイが見頃を迎える

多摩区长尾の妙楽寺は、多摩川を眼下に見下ろす長尾丘陵の一角にあります。境内には、20種で約1,000株のアジサイが咲くことから川崎のアジサイ寺として知られています。

6月に入り見頃を迎え、境内は赤や青、白など色とりどりのアジサイが咲き誇っていました。訪れた参拝者は「たくさん色があってとてもきれい」と、笑顔を見せていました。



境内に咲くアジサイ

営農支援強化に向け研修会

農業機械実技研修と併せ、遊休農地の有効活用と景観保全を目的としたヒマワリの播種を6月9日と12日、麻生区早野のほ場で行いました。

初日は、営農担当者16人が参加。営農指導課職員からトラクターの操作方法などの説明を受け、約70㍍のほ場で作業を行いました。職員は、速度調整しながらの旋回や畝の深さなどに苦戦しながらも徐々にこつをつかみ、全員で協力して作業を進めました。



ヒマワリの播種を行う職員

J Aは今後も、さまざまな研修会などを通じてスキルアップをはかり、営農支援の強化に努めていきます。



サントリ 白州蒸溜所にて 2014/9/10



地域で 交流を深める

逸

ITSU

私の好きなこと



J A 新作支部の旅行の企画を任
 されていたこともあり、「より広く
 地域で交流の輪を広げたい」と4
 年前からさまざまなイベントを開
 催しています。

4年前に友人たちと企画した花
 見会では、町内会の会員から機材
 や場所の提供の他、調理を手伝う
 と言ってくれるなど、多くの人が
 ちが協力してくれました。本番が
 近づくにつれ、楽しみにしている
 参加者の笑顔を見ると、「さらにや
 る気があります」。

当日は約30人が集まり、手作り
 の料理を囲みながら世代を超えて

交流を深めました。初対面の人同
 士も時間が経つにつれて打ち解け、
 「楽しそうに話す姿を見ると自分
 もうれしくなります」。2年前か
 らは、町内会の婦人部による歌の
 発表も行うなど年々盛り上がり、
 昨年は128人が参加しました。

最近では「いつでも集まれる場
 を作りたい」との思いで2か月前
 に飲食店をオープン。15人ほど入
 る店内は、常に大盛況で地域の人
 たちの笑顔で溢れています。

「人とのつながりを大切にした
 い」と今後も地域の人たちが交流
 を深める場を提供していきます。

PROFILE

2年前から自宅の庭の
 他、土地を借りて、野菜
 の栽培を始めました。こ
 れからトマトやナスなど
 夏野菜の収穫を迎えるの
 で楽しみです。



高津区新作
 市川典靖 さん



■ ひゅうまん

尺八の音色で笑顔を届ける

川崎区昭和 志田 茂雄さん

生まれ育った山形県から上京し、川崎区で理髪店を開業。床屋組合の会合で民謡と出会い、約50年前に民謡団体の「ミカド天風総連合会」の門を叩きました。

連合会では月5回、唄や尺八を稽古しています。指孔の空け方や吹く息の量などを調整し、「イメージ通りの音を作るまで苦勞しました」。それでも稽古後に他の生徒の音色を聴きながらイメージトレーニングするなど鍛錬を重ね、数年で「ミカド天容」の名を襲名。

昭和50年に師範の位に就きました。日々稽古に励む傍ら、多い時期には15人の弟子をとって月3回指導。「先生だから」と上下関係は作らず、弟子がリクエストした曲を全員で稽古したり、時には冗談を交わしながらともに上達していく喜びを共有しています。また、教育文化会館での発表会や連合会の稽古などで成果を披露。弟子たちが活躍している姿を見て、「私もまだまだ負けていけない」と、刺激を受けています。

現在は総師範に就き約5年。東日本大震災を受け、「少しでも力になれば」と、稽古や各発表会など



で募金を募り、連合会の有志で被災地を訪問し演奏をしています。ただ披露するだけでなく、来場者も一緒に歌って踊ってもらえるように、「常盤炭坑節」や「相馬盆唄」など地域の人に親しみ深い民謡を演奏。会場が一つとなつて気持ちをほぐしてもらえるときを過ごしました。訪問していくうちに少しずつ笑顔が増え、「元気を分けてもらえた」「また来てね」などの声をもらい、手応えを感じています。「尺八の魅力とともに、多くの人に笑顔をお届けしたい」と、今後も温かい音色を響かせていきます。



「いつかは家業を継ぐだろう」と思いながら、幼い頃から収穫などの手伝いをしてきました。

現在は祖母と両親の4人で90^{ルー}アの梨畑の他、20^{ルー}アの畑でパングーと野菜を栽培。役割などは決めず、

その都度分担して作業を進める中で細かな技術と知識を家族から学んでいます。

鹿島家では、祖父の代からパングー、父の代から梨の栽培を始めました。中でもパングーは、播種から育

『体験式を取り入れ 家業を守りたい』

中原区下小田中 鹿島俊祥さん

苗までを露地で行う地堀り栽培を続けています。毎年8月から畑を耕耘し、景気や流行を考慮して家族で話し合い40品種ほどに選定。約4万株を直売と市場へ出荷しています。地堀り栽培は、自然環境下で栽培

も手間が掛かりますが「購入者に少しでも長く花を楽しんでもらいたい」との思いで続けています。また、直売は掘り取り形式で販売。来園者が好きな花を選んで掘り取ったものを販売するため、来園者から

休みができるとゴルフや、スポーツ観戦などを楽しんでいます。中でもプロ野球は巨人、サッカーは川崎フロンターレが好きで、応援しているチームが勝つとうれしく一番のリフレッシュ法になっています。

するため、寒さに強いのが特徴。また、出荷時に根切りを行うので、定植後の根付きが良くと好評を得ています。ポット栽培に比べると、天候に左右されることなく、出荷時に

「自分で掘り取った花は愛着がわく」と人気を集め、リピーターにつながっています。

昨年からは以前から要望があった野菜の収穫体験も始めました。子どもでも収穫が簡単なカブやニンジンなどを主に栽培。子育て世代を中心に口コミで広がり、新たな客層をつかむきっかけになっています。

自農園では花き、果樹、野菜と幅広く栽培していますが「鹿島さんが作るものはどれも良い」と言ってくれる人の期待を裏切らないよう「今の品質を守り続けながら、今後自分の色も出していきたい」と意欲を燃やし、作業の手を進めます。



ウリ科カボチャ属の野菜。カボチャは「西洋カボチャ」、「日本カボチャ」、「ペポカボチャ」の3種類に大きく分けられますが、現在出回っているほとんどが西洋カボチャです。西洋カボチャは南アメリカ原産で、日本へは明治時代に渡りました。カボチャは丸ごとなら冷蔵所で2か月ほど保存できます。カットしたものは傷みやすいため、わたと種を取り除いてからラップで包み、冷蔵庫で保存しましょう。

カボチャは「冬至に食べると病気になる」と古くからいわれてきたように、とても栄養価の高い野菜です。

夏から秋にかけて収穫し、切らなければ長期間栄養素を損なわずに保存できます。多くの野菜は新鮮なほど栄養価が高いですが、カボチャは収穫後に追熟させることで甘みが増し、栄養価も高まります。

カボチャには、抗酸化作用があるベータカロテン、ビタミンC、ビタミンEが豊富に含まれています。また、カリウムの含有量は野菜や果物類の中でもトップクラス。むくみの解消や高血圧の予防に役立ちます。カボチャの皮には実以上のカロテンが含まれているので、皮ごと調理するのがおすすめです。

また、種にもミネラルや抗酸化作用があるリグナンなどの栄養がたっぷり含まれています。捨てずにフライパンでから炒りし、殻を割るとおいしく食べられます。

購入の際は、へたが枯れて乾いているものやずっしりと重みのあるものを選びましょう。カットしてあるものは、種がしっかりとつまっていて、肉厚でわたがみずみずしいものを選びましょう。

カボチャとピーマンのオイスター炒め

材料(2人分)

- ・カボチャ…約180g
- ・ピーマン…4個
- ・赤パプリカ…1/2個
- ・豚ロース薄切り肉…150g
- ☆醤油…小さじ1
- ☆酒…小さじ1
- ☆ニンニク…適量
- ★オイスターソース…大さじ1
- ★醤油…大さじ1
- ★酒…大さじ1
- ★砂糖…小さじ2
- ★鶏がらスープの素(顆粒)…適量
- ★塩、コショウ…適量
- ・ごま油…適量

作り方

- ①カボチャ、ピーマン、赤パプリカ、豚肉を細切りにし、豚肉に☆で下味をつけておく。
- ②フライパンにごま油を熱し、豚肉を炒める。全体に火が通ったら、一度皿に取り出しておく。
- ③同じフライパンでカボチャを炒め、火が通ってきたらピーマンと赤パプリカを加えて炒める。豚肉をフライパンに戻し、★で味を調えたら、できあがり。



ストックの切花栽培について

ストックは香りがよく、冬から春にかけて季節感のある花として人気があり、仏花用だけでなく、家庭用としても利用されます。



【品 種】

スプレータイプ ピンク、ローズ、イエロー等のカルテットシリーズ
 極早生一本立ちタイプ 雪波 (白)、朝波 (ピンク)、マリーブルー (藤色)
 分枝タイプ ホワイト、ピンク、マリン等のファミリーシリーズ



【栽培準備】

適 地：肥えた畑地で日当たりがよく、排水性に優れた場所を選びます。
 土壌消毒：土壌病害発生の恐れがある所では、ガスタード微粒剤などで
 土壌消毒を行います。

土づくり：完熟堆肥250kg、石灰資材10kg、磷酸肥料1kg/各aあたりを
 施用します。

元肥はC D U複合燐加安555など11kg/aあたりを施用します。

【育 苗】

播 種 時 期：ハウス栽培…8月中旬、トンネル栽培…9月上旬

播 種 方 法：育苗箱かプラグトレイ (200穴) にまきます。

発芽適温は20℃なので、日除けを行い涼しい状態にします。

八重咲き選別：発芽が早く生育量の大きいもの、楕円形で長めのものを残します。

病虫害防除：炭そ病が出やすいので、育苗期から殺菌剤で防除します。

【定 植】

定 植 時 期：9月中旬～下旬、本葉が3枚程度になった頃です。

栽 培 距 離：床幅80cmの高畦で通路を45cmとって株間20×畝間15cmの4条植えとします。

寒冷紗被覆：定植後は寒冷紗の遮光で活着をよくし、活着すれば被覆を除去します。

【栽培管理】

灌 水：生育前半は十分灌水し、後半は乾かし気味に管理します。

ハウス栽培：施設内の気温は25℃以下に保ち、冬期は3℃以下にしないことです。

トンネル栽培：ユーラックカンキに花穂がつかえる前に、その被覆を引き上げます。

摘 心 方 法：スプレータイプは出蕾後、伸びた中心の蕾のみ除去します。

極早生一本立ちタイプは分枝、側枝を早めに摘み取って一本立ちとします。

分枝タイプは本葉8～10枚の頃に6枚残して摘み取り、分枝を作ります。

ネ ッ ト 張 り：茎立ちしてからフラワーネットを1段張ります。

追 肥：11月中旬、12月中～下旬を目安に化成肥料を2回施用します。

【栽培暦】

月旬	1 上中下	2 上中下	3 上中下	4 上中下	5 上中下	6 上中下	7 上中下	8 上中下	9 上中下	10 上中下	11 上中下	12 上中下
主な作業			□				ハウス	○	×			
				□			トンネル		○×			

○:播種、×:定植、□:収穫期間

※ J A では、本欄で執筆している営農技術顧問による営農相談コーナーを開いています。病虫害被害の場合は、被害作物もご持参くださると助かります。開催日は22ページをご参照ください。

農協改革

「農業総合支援対策積立金」を創設し、「自己改革」を一段と加速

6月号では、「農業所得の増大・都市農業の振興」に向けた当JAの取り組み事例を紹介しましたが、この課題に対する取り組みが中でも重要性をもつ理由は、改正農協法で「JAは農業所得の増大に最大限配慮しなければならない」（第7条）と規定し、組合の事業運営を明確化しているためです。

改正農協法の趣旨や「自己改革」の取り組み強化を踏まえ、JAでは第20回通常総代会で「農業総合支援対策積立金」（積立目標額：2億円）の創設を決定しました。

「農業総合支援対策積立金」は、都市農業の総合的な支援の強化をはかり、農業所得の増大および農業生産の拡大を支援することを主たる目的として創設し、JAでは以下の通り「農業総合支援対策積立金」の活用を通じた新たな事業を早速開始しました。

農業総合支援対策事業のご案内

JAセレサ川崎は、農業総合支援対策事業として、農業所得の増大および農業生産の拡大を支援するため、以下の支援金の取り扱いを開始します。

1. 農機購入および農業用ハウス設置・補修支援金

農業用機械の購入、農業用ハウスの設置・補修に対し、支援金を交付します。

2. 大型農産物直売所「セレサモス」出荷奨励金

大型農産物直売所「セレサモス」に出荷されている農畜産物および農畜産物加工品等に対し、奨励金を交付します。

組合員の皆さまには別途「農業総合支援対策事業」の詳細についてご案内しますが、ぜひこの新たな事業の利用をご検討ください。

また、「農業総合支援対策積立金」の活用策は、拡充をはかって行く方向で検討を進めていきますので、新たな事業内容が決定次第改めてご案内します。

8月の運勢

モナ・カサンドラ

おひつじ座 3/21~4/19

【全体運】レジャー運が活性化。親しい仲間たちとにぎやかに過ごそう。人気スポットに足を運ぶのも刺激大【健康運】快活モード。スポーツを始めるのも正解【幸運の食べ物】アスタバ

おうし座 4/20~5/20

【全体運】注意力が散漫気味。慣れている作業でも油断は禁物です。趣味や好きなことに励むとリラックスできます【健康運】ストレスをため込みがち。適度に休息を【幸運の食べ物】アユ

ふたご座 5/21~6/21

【全体運】コミュニケーション運に恵まれ、誰とでも簡単に話が弾みはす。興味のある習い事に挑戦するのもおすすめ【健康運】小まめに動くことで、体調に好影響【幸運の食べ物】梨

かに座 6/22~7/22

【全体運】ゆったりできる月。やるべきことを済ませたら、のんびり自分の時間を満喫しよう。グルメを楽しむのも◎【健康運】運動不足で体重増の暗示。体操に注目を【幸運の食べ物】昆布

しし座 7/23~8/22

【全体運】積極性が高まる時期。やってみたいことにどんどんトライして。意欲的に取り組みれば、うまくいきそう【健康運】疲労をため込まないよう、休息は適度に【幸運の食べ物】ミョウガ

おとめ座 8/23~9/22

【全体運】小さな喜びが重なるものの、1人で物事を進めるのには不向き。単独行動は避け、周囲との協調を大切に【健康運】不規則な生活を改善するとパワー回復【幸運の食べ物】イワシ

てんびん座 9/23~10/23

【全体運】知的好奇心が旺盛になるので、気になる講座や講演会などには気軽に参加してみよう。飲み会や旅行も◎【健康運】マッサージを。心身の凝りをほぐせませす【幸運の食べ物】ブドウ

さそり座 10/24~11/22

【全体運】何かとプレッシャーを感じがち。他人と比較せず「人は人、自分は自分」と割り切って【健康運】食事の栄養バランスに気を配れば、上昇【幸運の食べ物】モロヘイヤ

いて座 11/23~12/21

【全体運】思い切って攻めの姿勢で動くのがベスト。行動範囲を広げれば、それだけチャンスアップへ【健康運】スポーツに励む好機。熱心に取り組んで【幸運の食べ物】イチジク

やぎ座 12/22~1/19

【全体運】マイナス思考になりやすいかも。親切にされたら素直にお礼を言うのを忘れずに。笑顔が必須【健康運】冷房のかけ過ぎに注意。自然風を感じて【幸運の食べ物】スズキ

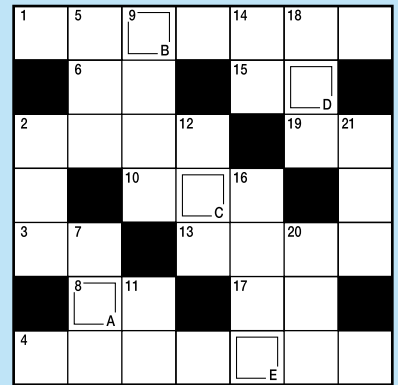
みずがめ座 1/20~2/18

【全体運】心理的に不安定になる暗示。大きな決定は避けた方が吉。ゆったり構え、美しい物事に触れてみて【健康運】呼吸法を試してみよう。調子が上向きそう【幸運の食べ物】ニンニク

うお座 2/19~3/20

【全体運】うわさ話に振り回されやすいよう。実体がなければ関わらないように。気晴らしには読書が有効【健康運】リラックスが大事。のんびりしましょう【幸運の食べ物】車エビ

クロスワードパズル



タテのかぎ

- ②小玉や種なし、四角い物などもある果実
- ⑤縁も___もない人に助けられた
- ⑦117に電話をかけると聞けます
- ⑨ロシアの酒の代表格
- ⑩ワインボトルの底に沈んでいることも
- ⑫オランダゼリともいう葉野菜
- ⑭木などにぽっかりと開いた空洞
- ⑯国語、算数、理科、社会など
- ⑰コンニャクイモの生産量日本一の県
- ⑱目上の人に勧める席
- ⑲アンデス、プリンスといえは

ヨコのかぎ

- ①もくもくと高く盛り上がる雲
- ②洋風の上履きの一つ
- ③食事作りや掃除、洗濯など
- ④武田信玄から連想される四字熟語
- ⑥目や鼻や口があります
- ⑧酔うと赤くなる人も
- ⑩古い地層から恐竜の___が見つかった
- ⑬和風の宿泊施設です
- ⑮___より証拠
- ⑰日本列島をぐるりと取り囲んでいます
- ⑲歩き過ぎて足の裏にできちゃった

5月号のこたえ

ラツキヨウ



応募総数 46通
当選者5人の発表は賞品の発送をもって替えさせていただきます。*住所・氏名等の記入忘れがある場合は正解しても無効となりますのでご注意ください。



◆キンセンカの収穫◆

表紙を飾る市川さんの表情がとても良く、キンセンカの収穫作業を楽しんでいるように感じました。(麻生区・増田さん)

◆珍しい植木◆

セレサモス宮前店で珍しい植木を買うことができるので、週1回のペースで行っています。(宮前区・名越さん)

◆容器が便利!◆

冷蔵庫の野菜室にヨーグルトの空容器を置き、野菜を立てて保存しています。すぐ取り出すことが出来るので便利です!(高津区・今村さん)

◆収穫が楽しみ◆

トマトの苗にたくさん実がつき、収穫が楽しみです。農作業をすることで農家の方の苦労が分かるようになりました。(中原区・鈴木さん)

◆作ってみよう◆

食&農で紹介されたアスパラガスが大好きです。ピクルスや肉巻きなど調理法がいろいろありますが、掲載されていた明太マヨ炒めも作ってみようと思います。(幸区・北山さん)

◆母が作る漬物◆

クロスワードパズルを解き、子どもの頃にたくあんやハクサイ漬けなど、毎年母が作ってくれたのを思い出しました。(多摩区・宮澤さん)

◆孫のために◆

「今年もお芋掘りに行くね」と楽しそうに言う孫のために、今日も畑をきれいに耕し、ムラサキイモを植えて、収穫を楽しみに待っています。(宮前区・和田さん)

◆実りました◆

今年もサクラランボがたくさん実りました。収穫してジャムを作ろうと思いましたが、調理が追い付かず、残念です。(高津区・榎さん)

◆農地は大切◆

市街地の農地は本当に大切にすべきだと思います。豊かな緑はもちろん、災害時の避難所にもなるので、必要な場所です。(多摩区・松沢さん)

◆妻と一緒に◆

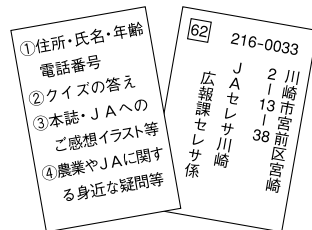
機関誌セラサで等寛院のツツジを久しぶりに見ました。20年前に妻と一緒に自転車でサイクリングをしながら見に行ったのを思い出しました。(宮前区・遠藤さん)

◆楽しみです◆

庭で種から数種類の野菜を育てています。芽が出てきたので、成長が楽しみです。これも農作業ノートのおかげです。(中原区・川口さん)

応募方法

■このコーナーでは身近なできごとなど、皆さまからお便りをお待ちしております。お便りをいただいた方およびクイズにお答えいただいた方の中から抽選で5人の方に図書カード1,000円分をプレゼントします。送付方法は郵送で、住所、氏名(匿名の方はペンネームを添えて)、年齢、電話番号を記入し、右記まで送付してください。写真の掲載を希望される方は、プリントを封書でご送付ください。*匿名を希望される場合は必ずペンネームをお書き添えください。個人情報保護法に基づき、応募された方の個人情報は賞品発送以外には使用しません。
◎締切 8月18日(金)必着



お寄せ頂いたご感想、イラスト等は本誌で掲載することがあります。

振り込め詐欺未然防止で感謝状

振り込め詐欺による被害を未然に防いだことで6月13日、子母口支店の関本由貴職員に、高津警察署長より感謝状が贈られました。JAでは今後も、詐欺被害の防止に努めてまいります。

『家の光』年間購読推進

『家の光』は「食の安全・安心」「地産地消」を基本に、旬の素材を使った料理レシピや日々の生活に役立つワンポイントアドバイス、楽しくなる家庭園芸など、生活向上に役立つ情報が満載です。また、年に数回の付録が便利と好評です。この機会に是非ご愛読ください。

- 【推進期間】平成29年8月1日(火)～9月8日(金)
- 【購読期間】平成29年12月号～平成30年11月号(年間購読)
- 【年間購読料】8,623円
- ※お問い合わせは、支店の生活福祉担当者または本店の生活福祉課(TEL877-2509)まで。

2017農業機械展示予約会のお知らせ

当日は、各種農業機械のメーカーによる展示即売の他、「農作業安全」などのミニ講習会を行います。
 【開催日時】平成29年8月4日(金)～5日(土)
 両日ともに9:00～15:30
 【開催場所】JA全農かながわ 平塚市田村4-13-4
 4日は、セレスモス麻生店・宮前店よりマイクロバスの運行を行いますので、詳しくはJA経済部購買統括センターまでお問い合わせください。
 【お問い合わせ先】
 JA経済部購買統括センター TEL044-855-3561
 また、5日には、JA利用者限定の中古農機販売会(入札方式)も行います。
 (入札受付)9:00～11:30 (入札発表)12:00より

◆特集「ふるさと味」◆
 店頭でゴボウを見つけたので、特集で紹介された「たたきゴボウ」を作ることになりました。
 (川崎区・南さん)

◆年金相談会◆
 Q&Aコーナーを見て、年金相談会に参加しました。とてもためになり感謝しています。
 (麻生区・横山さん)

◆新鮮でおいしい◆
 週に数回行く直売所での買い物を楽しみます。旬の農産物が新鮮で、おいしく食べられます。これからもよろしく願います。
 (多摩区・山本さん)

◆あつさり漬けの素◆
 我が家では毎年ラッキョウを漬けています。試行錯誤した結果、JAで取り扱っている「あつさり漬けの素」で漬けると、とてもおいしく作れました。
 (高津区・森さん)

◆機関誌を◆
 身近な情報を得ることができるのでいつも楽しく読んでいます。
 (多摩区・平山さん)

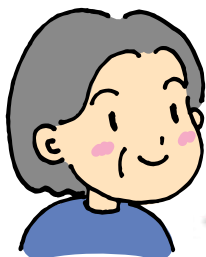
◆投稿のお礼◆
 たくさんのお便りありがとうございました。これからも感想などお待ちしております。
 (JA広報課)

晴れの入賞者	敬称略()内住所
平成29年度川崎市果菜類立毛共進会	
6月20日 市内巡回	
キュウリの部 出品点数12点	
▽特選＝夏ばやし・森育三(久末)	
トマトの部 出品点数19点	
▽特選＝麗夏・永井敏雄(神木本町)、同・松井秋彦(初山)	
平成29年度川崎市花き立毛共進会	
露地切花(夏の部)	
6月21日 市内巡回 出品点数13点	
▽特選＝小菊・吉田恵一(馬絹)	

教えてJA! Q&A広場

農業やJAに関する身近な疑問等をお寄せください

子どもが家を建てたいと言っています。親として何か援助ができたらと思っています。良いアドバイスがありましたら教えてください。



ありがとう。参考にします。

「住宅取得等資金の贈与税の非課税特例」をご紹介します。これは、住宅等を購入するための資金を父母や祖父母から贈与される場合、要件を満たせば一定金額まで贈与税を非課税にできる制度です。制度の適用には、贈与を受ける方が20歳以上であることや年間所得が2,000万円までであることなど、一定の制限があります。詳細につきましては、専門家による経営相談会をご利用ください。8月の開催日程と会場については、22ページに掲載しています。なお、事前予約が必要となりますので、お気軽にお問い合わせください。



JAからのお知らせ

◇理事会だより◇

☆第3回定例理事会…6月20日(火)
本店で開催【報告事項】第20回通常総代会事前説明会開催結果について…出席者数：256人、前年出席者数：319人、前年対比：80.3%。平成29年度第1回総代・組織リーダー研修会の開催について…開催日時：8月4日(金)15時～、開催場所：本店セレサホール飛翔。廃ビニール・廃プラスチック・素焼き鉢の適正回収の実施について…日程：9月13日(水)黒川営農団地管理倉庫、9月14日(木)子母口JA書庫センターにて両日とも9時30分～15時。2017農業機械展示予約会について…開催日時：8月4日(金)・5日(土)9時～15時30分、開催場所：全農神奈川本部 田村事務所。JAセレサ川崎創立20周年記念総合優良取引者招待会の実施について…10月14日(土)15時30分より東京宝塚劇場にて開催。他16項目を報告。
【協議事項】11項目を協議決定。

◇組合員の皆さまへ◇

組合員資格に変更のある場合は、当JAまでお申し出ください。

セレサのDATA

購買品供給高	2億91百万円
販売品取扱高	3億54百万円
施設事業契約高	24億65百万円
貯金	1兆4,505億円
貸出金	5,305億円
長期共済保有高	1兆6,668億円
年金共済保有高	343億円
組合員数	66,747人
うち正組合員	5,695人
准組合員	61,052人
(6月30日現在)	

営業時間のご案内

☆支店窓口…平日9:00～15:00
☆ATM…8:00～21:00(セレサモス麻生店は営業時間内の稼働)
☆経済センター店舗…平日・土日
9:00～16:30 ※祝日は休み
☆セレサパーシモン…平日・土日
9:00～16:30 ※祝日は休み
☆セレサモス麻生店…10:00～18:00
セレサモス宮前店…10:00～18:00
(定休日：水曜・年末年始ほか)
※節電対策により、営業時間が一部変更になっております。

8月の営農相談コーナー

☆JA経済センター(宮前区有馬2-13-1)…2日(水)、9日(水)、23日(水)、30日(水)
☆セレサモス宮前店園芸館(宮前区宮崎2-14)…4日(金)、18日(金)
☆セレサパーシモン(資材店舗：麻生区片平2-30-15)…1日(火)、8日(火)、10日(木)、17日(木)、22日(火)、24日(木)
時間：9:00～16:00
相談員：JAの営農技術顧問
その他：予約は不要です。

8月の経営相談日(法律)

1日(火) 9:30～11:30 宮前支店
13:30～15:30 中原支店
8日(火) 13:30～15:30 みなみ支店
生田支店
22日(火) 13:30～15:30 中原支店
26日(土) 9:30～11:30 梶ヶ谷ビル
29日(火) 13:30～15:30 稲田支店
相談時間は原則30分程度。要予約。
予約は相談日の前営業日16:00までに各会場支店の総合相談担当・梶ヶ谷ビルは本店資産相談課まで。予約のない方は、予約者の相談終了後となります。

8月の年金無料相談会

1日(火) 向丘支店
31日(木) 稲田支店
ご予約は開催支店まで。

◇年金・社会保険セミナー

27日(日)10:00～12:00 小杉支店
14:00～16:00 みなみ支店
参加ご希望の方は金融推進部
(TEL877-2140)までご連絡ください。

8月の休日住宅ローン相談会

26日(土) 大師支店、大島支店、鹿島田支店、元住吉支店、北見方支店、梶ヶ谷支店、宮前平支店、向丘支店、菅支店、栗平支店
27日(日) みなみ支店、小田支店、小向支店、小杉支店、高津支店、子母口支店、鷺沼支店、長沢支店、千代ヶ丘支店、新百合丘支店
開催支店または下記ホームページからご予約のうえ、ご来場ください。ご予約がない方はお待ちいただくことがございます。時間は9:00～15:00

8月のセレササロン

3日(木) 中原支店
9日(水) 高津支店
23日(水) 生田支店
会費：900円
内容：牛乳パックで菓子皿作り
対象：おおむね60歳以上の方
ご参加の方は事前にご連絡をお願いします。お問い合わせ・お申し込みは本店生活福祉課まで。TEL877-2509

セレササービスのご案内

ご葬儀や法事に関する事および引出物・お料理・送迎バスの手配等のご用命も承ります。
墓石の新規建立・建替え・外柵・修繕など、お墓の事も取り扱っております。
事前相談もお気軽に
お問い合わせください。
(日・祭日除く 9時～17時)
フリーダイヤル みおくる ところ
0120-3096-56
危急のご連絡は24時間・年中無休
<http://www.ceresa-service.co.jp/>

8月の遺言信託個別相談会

4日(金) 菅支店
22日(火) 橋支店
23日(水) 生田支店、みなみ支店
・開催時間…9:00～16:00
・相談員はJA神奈川県信連の財務コンサルタント
・相談時間は原則1時間30分まで
・ご相談無料・予約制・秘密厳守
・ご予約は、相談会開催日の前々営業日16時までにお近くの支店まで
※開催日に都合がつかない場合は、お気軽にお近くの支店までお問い合わせください。
※JA神奈川県信連 信託代理店
JAセレサ川崎 本店金融推進部
(TEL877-2140) 当JAが行う遺言信託代理業務は契約締結の媒介です。

8月のマイホーム・アパート 新築・リフォーム相談会

26日(土) 向丘支店・菅支店
27日(日) みなみ支店・中原支店
・開催時間…9:00～15:00
・開催支店にご予約のうえ、ご来場ください。お問い合わせ・ご予約は平日9:00～17:00まで。ご予約がない方はお待ちいただくことがございます。マイホーム・アパートの新築やリフォームをお考えの方は、ぜひご相談ください。

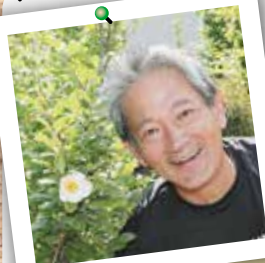




- ① 関谷 卓弘さん
- ② 多摩区菅馬場
- ③ 麻生店・宮前店
- ④ 梨・ブドウ

出荷者のコメント

豊水や新高、にっこりなどの梨を主力に、藤稔などのブドウを栽培しています。有機肥料を使用している他、消毒時には光合成の効率を良くするため葉面散布をし、甘くて大きい実が付く果樹を届けています。8月初旬から出荷が始まるので、ぜひご賞味ください。



- ① 藤田 進さん
- ② 高津区下作延
- ③ 宮前店
- ④ 夏椿、サルスベリ、ダイコンなど

出荷者のコメント

夏椿などの中高木を中心に手掛けています。中でも果実として収穫したり、観賞用としても楽しめる「ジュンベリー」がおすすめです。また、キュウリやダイコンなどの定番野菜も年間約25品目栽培しています。とれたての新鮮野菜をぜひ食べてください。



- ① 白井 忠さん
- ② 宮前区野川
- ③ 宮前店
- ④ トルコキキョウ・ベニバナ・タマネギ・ジャガイモなど

出荷者のコメント

切り花を中心に、定番野菜など年間約40品目栽培しています。JA営農技術顧問に相談して日々技術の向上に励み、毎年1品種は新しい切り花に挑戦しています。数種類の花を束ね、見た目も華やかな花束にして出荷していますので、ぜひ手に取ってみてください。



- ① 香山 成夫さん
(香山 恒夫さん)
- ② 多摩区生田
- ③ 麻生店
- ④ 梨、スモモ、カブ、小松菜など

出荷者のコメント

梨を中心に、果樹と野菜をあわせて年間約30品目栽培しています。おすすめは、これから旬を迎える梨の「八達」です。珍しい品種で、洋梨のような形をし、独特の甘い香りが特徴です。8月下旬から9月上旬にかけて出荷しますので、ぜひ食べてみてください。

① 氏名 ② 住所 ③ 出荷店舗 ④ 主な出荷品目 ※()は出荷登録者名

セレサモスからのお知らせ

セレサモス麻生店

7月下旬以降は夏野菜の他、梨やブドウといった果樹が多く出荷される予定です。

梨やブドウは、そのままはもちろん、砂糖やレモン汁などで煮詰めてジャムにするなど、一手間加えて旬の味を堪能してみたいかがでしょうか。

他にもセレサモス麻生店では、毎月各種イベントを開催しています。詳しくは下記ホームページをご確認ください。

住所：川崎市麻生区黒川172

電話：044-989-5311

営業時間：〈4月～10月〉10:00～18:00

定休日：毎週水曜日、年末年始他

8月の出張販売

3日(木)11:00～御幸支店
10日(木)11:00～大島支店
17日(木)11:00～みなみ支店
※荷がなくなり次第終了となります。

お米の日

【宮前店】毎週金曜日と最終土日は全銘柄を1割引(第2金曜日を除く)第2金曜日は1銘柄を2割引

【麻生店】第3、4金土曜日は1銘柄を2割引にて販売いたします。

☆セレサモスの駐車について
警察署からの指導により、駐車場への路上待機は一切できません。

セレサモス宮前店

7月下旬以降はトマトやピーマン、ナスなどの夏野菜が多く出荷される予定です。

暑い夏には、好みの野菜を炒めて具たくさん夏野菜カレーを作ってみてはいかがでしょう。野菜をたっぷり食べて、元気に乗り切りましょう。

他にもセレサモス宮前店では、毎月各種イベントを開催しています。詳しくは下記ホームページをご確認ください。

住所：川崎市宮前区宮崎2-1-4

電話：044-853-5011

営業時間：10:00～18:00

定休日：毎週水曜日、年末年始他



Dish Up!

材料

- <棒ギョーザ> 24本分
- ・鶏挽き肉…480g
 - ・ギョーザの皮…24枚
 - ・青ジソ…24枚
 - ・サラダ油…適量
 - ・塩、コショウ…適量

- <キャベツのサラダ> 4人分
- ・キャベツ…1/2玉
 - ・塩昆布(減塩)…10g
 - ・オリーブオイル…大さじ2



棒ギョーザとキャベツのサラダ

作り方

<棒ギョーザ>

①ボウルに鶏挽き肉、塩、コショウを入れよく混ぜる。



②ギョーザの皮に青ジソを重ね、さらに①の具を約20g取り、棒状に整えて青ジソの上に乗せる。



③②を巻き、巻き終わりを水でのり付けする。



④鍋にサラダ油を入れ、180℃くらいに熱し、③を入れてきつね色になるまで揚げたら、できあがり。

<キャベツのサラダ>

①キャベツを一口大に切り、850Wの電子レンジで5分加熱する。



②①のキャベツが熱いうちに、塩昆布とオリーブオイルを加えて混ぜ合わせ、均等に混ぜたら、できあがり。

ワンポイントアドバイス

多摩区登戸 小林 アイ子さん
棒ギョーザはレモン汁やポン酢につけて食べると、より青ジソの風味が楽しめます。キャベツは茹でずに電子レンジで加熱することで、食感が残り、冷めてもおいしく食べられます。ぜひお試しください。

